

議事要旨(2)工事契約専門委員会における検討状況について

冒頭、逆瀬副委員長（専門委員長）より、「工事契約に関する会計基準（案）」及び同適用指針（案）については次回委員会での公表議決に向けた検討を行っている旨、説明がなされた。

引き続き吉田専門研究員より、工事契約専門委員会での検討状況に関し、会計基準の文案等に基づいて、説明がなされた。事務局からの説明の後、委員からは主に次のような意見があった。

- ・「公表にあたって」には、会計基準案等の本文に記載されている事項のみを記述した方がよいのではないか。
- ・会計基準等の適用時期の判断基準を、工事契約の着手時期ではなく、締結時期としたほうがよいのではないか。
- ・工事損失引当金が流動負債とされているが、引当金は一般的には長期／短期で区分するのではないか。
- ・工事進行基準を適用しなくてよいケースを、ごく短期的なものに限る必要はないのではないか。

以上の意見を踏まえ、引き続き、会計基準等の文案を検討していくこととされた。

以 上